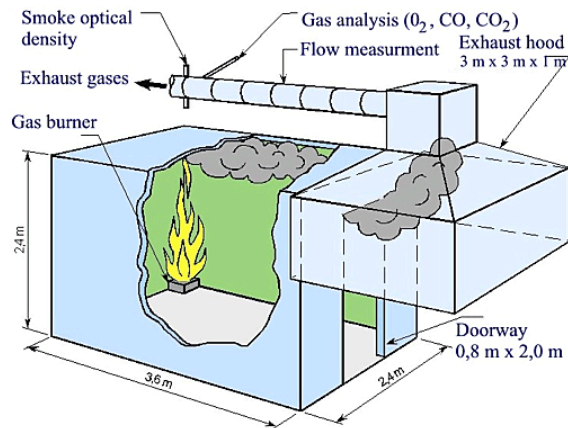


1. 燃焼試験名 : Room Corner Test
2. 規格 : ISO 9705
3. 試験体大きさ : 装置の大きさに応じた材料 (壁材、天井材等の内装材料)
4. 火源 : プロパンガスバーナー (コーナー部に設置)

100kW×10分間後、続けて 300kW×10分間の計 20分間の暴露

5. 試験方法 :

下図に示すように、幅 2.4m (開口部 0.8m×2.0m) ×3.6m 長×2.4m 高さ (35m²、6畳間) に壁、天井に試験体を施工し、試験を開始する。



Lit. スウェーデン RISE 研究所

6. 判定基準 :

- ① 発熱速度 (kW)
- ② 総発熱量 (MJ)
- ③ 発煙量 (m²/s)
- ④ 閃光、展炎、熱溶融等を観測する
- ⑤ CO,CO₂,O₂等を観測してガス毒性を評価する場合もある。

7. 関連資料 :

「Comparison of Test Protocols for the Standard Room/Corner Test」

<https://www.fpl.fs.fed.us/documnts/pdf1999/white99a.pdf>